

第 201 回

クラシックファンのためのコンサート

2019年 9月19日(木) 大阪倶楽部 4階 ホール 午後7時開演

ヴェセリン・パラシュケヴォフ 村越 知子 デュオリサイタル

〈プログラム〉

チャイコフスキー
瞑想曲 作品42

ベートーヴェン
ヴァイオリンとピアノのためのソナタ
第7番 ハ短調 作品30の2

ショーソン
詩 曲 作品25



第201回はV.パラシュケヴォフ氏と村越知子氏をお迎えしてデュオリサイタルを行いました。ヴァイオリンのパラシュケヴォフ氏はウィーンフィルハーモニーやケルン放送交響楽団のコンサートマスターを経て、1980年からはエッセン音楽大学の教授を務められています。ピアノの村越氏はパリやイタリアで研鑽を積み、国際コンクールで第1位を受賞。オーケストラとの共演や室内楽、ソロリサイタルなどで活動されています。

演奏曲は、郷愁を感じさせるチャイコフスキーの「瞑想曲」、ベートーヴェンが特別な思いを持っていた‘ハ短調’で書かれた「ソナタ」、とても印象的で美しいショーソンの「詩曲」でした。それぞれ違う雰囲気を持つ曲の個性が存分に表現され、とても息の合った円熟味溢れる演奏に魅了されたひとときでした。



〈ご来場者のアンケートより〉

- ・ ロマン派の名作を前後に真ん中にベートーヴェンの大作7番。本当に熱演で終始引き込まれ聴き入りました。奏者お二人の息がぴったり合い、気持ちのよい演奏でした。
- ・ 若いベートーヴェンが側にいるような錯覚を覚えました。力のこもった演奏に浸ることができました。
- ・ ヴァイオリンの美しい音色に至福のひとつ時を過ごさせて頂きました。ピアノとのデュオが素敵でした。ショーソンの詩曲、初めて聴きましたが美しい曲ですね。
- ・ こんなに間近で演奏を聴けることは滅多にないのでとても良かった。また次回からも出来れば来たい。

NPO法人 クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南2丁目18番16号

TEL 080-4824-4001 FAX 06-7635-8590 WEB classicfan.jp MAIL contact@classicfan.jp